



北上春秋

■ 兵庫県立加古川南高校との交流会・防災学習

9月9日（金）～11日（日）の3日間、兵庫県立加古川南高等学校との交流会を実施しました。4年目となる今年は、本校の生徒会メンバー7名が加古川南高校を訪問しました。



・加古川南高校との交流

加古川南高校では、ダンス部のパフォーマンスが行われるなど、全校生徒から大歓迎を受けました。体育館では、パワーポイントを使い、「震災からの復興」というテーマで研究発表を行いました。その後、生徒会交流会が行われ、学校紹介や記念品の交換など両校の親睦を深めました。



帰りには部活動中にもかかわらず、たくさんの生徒さんがお見送りをしてくれました。



・防災学習・南京町散策

HAT 神戸市内にある「人と防災未来センター」で防災学習を行いました。人と防災未来センターは、阪神・淡路大震災を受けて、その経験と教訓を多くの人に継承し、防災や減災を学ぶことができる施設です。震災時の映像と充実した展示内容に、強く防災・減災の大切さを印象づけられました。

・長田地区での防災学習・神戸市内見学

長田地区は神戸市の中南部に位置する区です。阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊だけでなく、大規模な火災も発生し、大きな被害を受けました。長田区にお住いの和田幹司さんから震災当時の話やその後の地域の取り組みなど、体験談を交えた貴重なお話を伺うことができました。その後、神戸市内の復興状況を見学しました。



今回の交流会では、学校交流だけでなく、施設見学、防災学習など、とても充実した時間を過ごすことができました。この貴重な体験は、これからの被災地復興の取組を考える良い機会になりました。

